

リスクコミュニケーション

－企業住民としての役割－

シャープ株式会社
LSI事業本部(福山事業所)





TOPICS

SHARP

2006. MARCH

2006年1月28日 マイクロナノバブル応用技術の開発も受賞要因

TOPICS 1

当社・LSI事業本部に「PRTR大賞」

化学物質の管理やリスクコミュニケーション^{※1}を積極的に実施している事業所／企業を表彰する「PRTR大賞2005」（主催：(社)環境情報科学センター）で、当社・LSI事業本部が最高の大賞に輝きました。広島・福山事業所における、地域住民・行政・企業による「3者採水」排水監視を10年以上にわたり続けていること、また半導体工場から排出される排水中のチッソを無希釈で90%以上も除去する独自技術の開発などが高く評価されたものです。

「PRTR大賞」とは、「PRTR法」^{※2}に定められた「化学物質管理」と「リスクコミュニケーション」を積極的に推進して、優れた成果をあげている企業を表彰するために創設されたものとして国内唯一の制度で、今回が2回目となります。

当社では、今後も、地域の皆さんとの交流活動と信頼関係を大切に、地球環境へやさしい環境先進企業の実現をめざして、さらなる環境取り組みを進めて参ります。



▲当社・LSI事業本部に大賞の表彰状が贈呈されました

※1 地域コミュニティを構成する関係者（市民・行政・企業など）がコミュニケーション（対話）を通じて、リスクに関する情報を信頼関係の中で共有し、リスクを低減していく試み。

※2 PRTR (Pollutant Release and Transfer Register: 環境汚染物質排出移動登録) 法

福山事業所でのリスクコミュニケーション －排水処理技術に関して－

地元、行政、化学物質アドバイザー、漁協、大学、NPO他

2005年7月12日開催



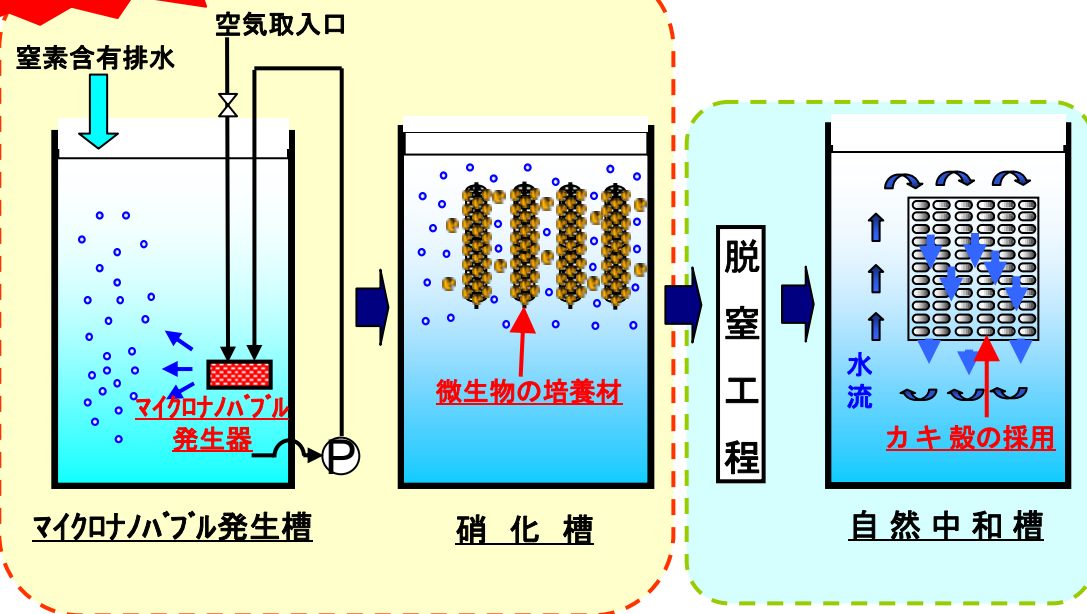
リスクコミュニケーションを受けての成果

—窒素による環境負荷対策への転換—

窒素処理施設外観



世界初



独自開発のオンリーワン環境技術

現像廃液 微生物
処理技術の応用

マイクロナバブルによる微生物の活性化
培養材の材質・形状の最適化による微生物の高濃度化

LSI事業本部の立地からくる

リスクコミュニケーションの必要性



住宅地に隣接⇒地域との共生が必須

福山事業所のリスクコミュニケーションの原点

—住民・行政・シャープの三者による工場排水採水・分析—



年2回実施

(17年前から継続)

地域住民との共同作業

ーコミュニケーションパネルの作成ー

シャープの工場



2000年 現在の大門町航空写真



大門駅前広場の桜
昭和20年代



中谷から大門駅方面
昭和30年頃



明知山より大津野湾を望む風景画
昭和35年頃



大門駅南の田植え
昭和35年頃



塩田の製塩方式(流下式)
昭和30年頃



塩田風景
昭和30年頃



シャープの排水放流口付近
平成17年



大津野湾埋立前
昭和36年



大津野湾埋立中
昭和39年



内海と塩田跡を望む
昭和36年頃

海域への放流先写真

写真他提供協力者
JFEスチール(株)、エフエムケイ(株)、森本 勇、羽黒 清公、池田 正人、藤井 清典、
菅原 光、野々浜公民館、大門公民館、(株)きょうせい、(株)東はる社
2005年11月作成

記念になるものを一緒に作成

環境サイトレポートの新しい挑戦

—「会話」: キャッチボール道具の準備—

2007年度 福山事業所 環境サイトレポート



シャープ株式会社
LSI事業本部
発行: 2007年6月

SHARP

子供に親しみやすいデザイン

近隣小学校の環境教育副読本を目指す

—活動報告書に留めない—

も く じ

◆ご挨拶	…1
◆もくじ・はじめに	…2
第1章 今、ぼくたちの地球はどうなってるの？	
◆地球温暖化ってなぬに？ 地球温暖化が続くどうなるの？	…4 …5
◆大気汚染ってなぬに？	…6
◆酸性雨ってなぬに？	…7
◆水質汚濁ってなぬに？	…8
◆化学物質ってなぬに？ どんな影響があるの？	…9 …10
◆廃棄物ってなぬに？ ごみがふえるどうなるの？	…11 …12
◆ぼく・わたしのエコロジー度チェック！	…13
◆ぼくたちにできることからはじめよう！	…14
第2章 福山事業所もがんばってるよ！	
第1節 福山事業所の紹介だよ！	
◆福山事業所ってどんなところ？	…16
◆福山事業所で何を作ってるの？	…17
◆電子部品はどこに隠れてるの？	…18
◆どうやって作ってるの？	…19

第2節 福山事業所の環境対策はなぬに？

◆地球温暖化対策	…21
◆大気汚染対策	…22
◆水質汚濁防止策	…23
◆福山事業所で開発した環境に やさしいバイオ技術ってなぬに？	…24
◆化学物質対策	…25
◆廃棄物対策	…26
◆社外貢献活動その1～その5	…27～33

第3節 福山事業所の環境管理活動って？

◆福山事業所の環境方針	…35
◆2006年度の環境負荷	…36
◆環境管理推進体制	…37
◆環境指標と目標	…38
◆2006年度 環境取組の成果	…39
◆環境違法報告	…40～42
◆環境教育	…43
◆環境監査	…44
◆歴史・受賞	…45
◆環境用語集	…46

はじめに PRTR 2006

シャープ(株) 福山事業所は、操業当初より地球環境保全取組みを積極的に推進してまいりました。1996年に福山市で最初に環境の国際規格「ISO14001」の認証登録を受けました。又、地域との共生を旨として取り組んできた成果が評価され、「2005年 PRTR大賞」を受賞しております。

このレポートは、福山事業所における環境保全活動ならびに社会貢献活動について、2006年度の実績、さらには、今後の計画についてまとめ、福山事業所の環境取組み姿勢や活動に対する理解を深めていただくことを目標として作成しております。

又、本年度より新たな試みとして、現在の地球環境問題についての説明を加えております。

一方的な活動の報告に留めるのではなく、この報告書を通じて皆様と一緒に環境問題について話し合う、きっかけとなれば幸いです。

社会貢献活動

— 近隣学校との活動 —

ふくやまじぎょうしょ しゃかいこうけんかつどう

福山事業所の社会貢献活動 その2

2006年8月21日～25日
福山市の中学生の社会体験プログラム
「チャレンジウィーク福山」協力



・福山市内の中学2年生を対象とした社会体験プログラムにシャープも協力しました。
(福山市立東朋中学校)

5日間という短い期間でしたが、普段は経験できないような作業をいろいろおこない、福山事業所の事業の一端を経験してもらいました。



学校では見たことのない道具や器具をつかって作業をおこなうんだ。



2007年2月16日
銀河学院中学校1年生の環境教育見学会



・銀河学院の中学1年生87名が福山事業所の見学会に訪れました。

福山事業所の環境取組みを中心とした見学会となりました。

・野々浜小学校の4年生29名が福山事業所の見学会に訪れました。
企業の環境取組活動について、環境教育の一環として元気に見学してくれました。
ひとりひとりから、たくさん感想をいただきました。



2007年2月27日
野々浜小学校4年生の環境教育見学会



社会貢献活動

— 地域住民の皆さんとの関わり —

ふくやまじぎょうしょ しゃかいこうけんかつどう

福山事業所の社会貢献活動

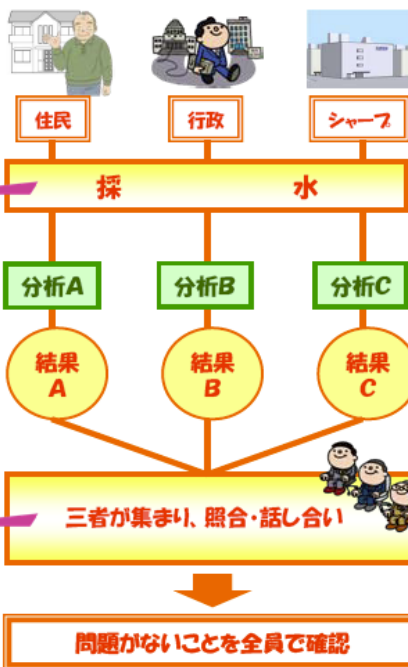
三者採水



・福山事業所では、積極的に地域住民のみならずとのコミュニケーションを推進するため、年2回、地域住民、行政(福山市)、シャープの三者にて排水の立会い分析を行っており、サンプリング時と結果照合時に3者が集まり意見の交換を行っています。



◆◆◆ 三者採水のフロー ◆◆◆



・福山事業所では、17年前より年に2回、「住民・行政・シャープ」の三者による事業所排水の採水分析を行っています。三者が集まって排水を採水し、地域・行政の皆様がそれぞれ別の分析機関にて分析を行います。その結果を持ち寄り、照合することで、地域・行政の皆様より「嘘のない信用できるシャープ」という評価をいただいております。

今回は、広く地域の皆様にも理解していただく為、地元の集会の冒頭に時間を頂戴して、排水データの説明や事業所環境取組みについて説明をおこないました。

2006年10月12日
地元集会へ出向いての環境取組説明会



地域貢献活動

— 地域清掃・植林活動 —

ふるやまじぎょうしょ しゃかいこうけんかつどう

福山事業所の社会貢献活動 その3



コミュニケーション活動の原点

—企業住民として何をすれば良いのか—

地域との共生



相互信頼の輪



笑って挨拶ができる関係

ご清聴ありがとうございました。

SHARP